

(別紙5)

補助事業番号 28-1-026
補助事業名 平成28年度モーターサイクル競技の普及促進及び競技力向上に資する補助事業
補助事業者名 一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

モーターサイクル競技の普及を促進し、競技者の競技会に臨む参加意欲と競技力の向上を目指し、広く社会にモーターサイクル競技をアピールしたり、規則やマナーの徹底を図り、安全性の向上も図りもって公益の増進に寄与する。

(2) 実施内容

① 2017年度版国内競技規則書の作成

http://www.mfj.or.jp/user/contents/motor_sports_info/rule/rule.html

2016年シーズンの競技会で発生した諸問題等を2017年度規則に反映する為、6月～11月にかけて各種目専門委員会で検討し、規則の見直しや、受益者のニーズに沿った新規則の検討し規則書を作成。会員はじめ関係者に広く配布し、規則の全国的統一解釈を図り、競技会の円滑な運営と、参加者の競技力向上を目指す。なお、ホームページにも規則の全文を掲載し、広く一般の方にもモーターサイクル競技に関心を持って頂く施策を講じた。



数多い競技種目の一つトライアル。スピードでは無くマシンを正確にコントロールし、いかに、採点区間で足を着かずに走破するかを競い合う。

(別紙5)

② 2016MFJ Moto Awardsの開催

<http://www.mfj.or.jp/user/top/info/detail.php?aid=3580>

2016年シーズンに国内外で活躍した選手を表彰。また、多くのメディアを集め、モーターサイクル競技を普及促進させる事業方針を説明。また、活躍した選手のみならず、普及活動に貢献した者や、当会が主催した東北震災復興イベントの優秀ライダー等、特別表彰を実施。選手、関係者、支えた家族等一堂に会し、全国各地の多くのモータースポーツ競技愛好者もインターネットライブ配信で視聴した。



数々の表彰がステージ上で行われた。(トライアル国別対抗チーム戦で世界第2位)

2 予想される事業実施効果

① 2017年度版国内競技規則書の作成

全国的に競技規則の統一が図れることにより、競技会の円滑な運営、公平性が保たれ安全性も向上し、モーターサイクル競技の普及促進が期待される。

② 2016MFJ Moto Awardsの開催

多数のメディア関係者に来場いただき、多くの媒体に取り上げられモーターサイクル競技の認知度の向上が期待される。また、加えて全国の競技愛好者の目的がより明確化され、競技力向上が期待される。

(別紙5)

3 補助事業に係る成果物

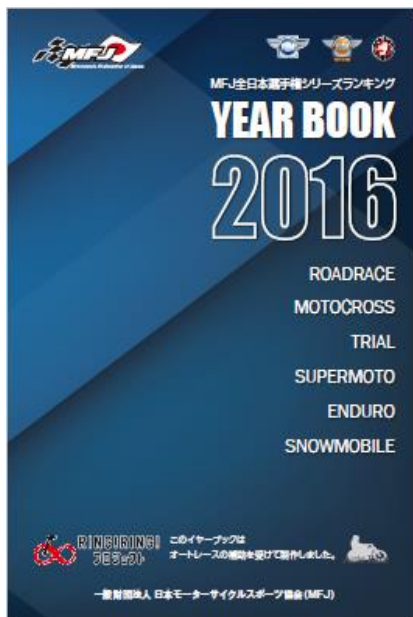
(1) 補助事業により作成したもの

① 2017年度版国内競技規則書 (B5版 416頁)



http://www.mfj.or.jp/user/contents/motor_sports_info/rule/rule.html

② 2016MFJ Moto Awardsイヤーブック (B5版 30頁)



(別紙5)

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会
(ニホンモーターサイクルスポーツキョウカイ)

住 所： 〒104-0045
東京都中央区築地3丁目6番10号築地スクエアビル10階

代 表 者： 会長 大島 裕志 (オオシマ ヒロシ)

担 当 部 署： 事業部会員管理ブロック (ジギョウブカイインカンリブロック)

担 当 者 名： ブロックリーダー 桑原 修 (クワバラ オサム)

電 話 番 号： 03-5565-0900

F A X： 03-5565-0907

E - m a i l： kuwahara@mfj.or.jp

U R L： <http://www.mfj.or.jp>